

平成30年度(年間)観光入込客数等について

北海道十勝総合振興局産業振興部商工労働観光課

平成30年度の十勝管内の観光入込客数は約1,033万人、平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震の影響はあったものの、過去最高であった平成29年度の0.9%減にとどまり平成27年度に次ぐ過去3番目の入込客数となった。

道外客は前年度比15.3%増の約267万人、宿泊客は4.2%増の約173万人と増加したほか、訪日外国宿泊者数も前年度比5.9%増の約13万7千人と増加し、平成27年度の13万2千人を超えて過去最高となった。

5月、10月、1月と大幅な減少があった中で、観光入込客数が微減にとどまり、道外客が増加した背景には、観光客の受入れに向けた地域の取組と、北海道ふっこう割や関係団体等が行ったプロモーションなどの効果があったものと考えられる。

1 管内観光入込客数について

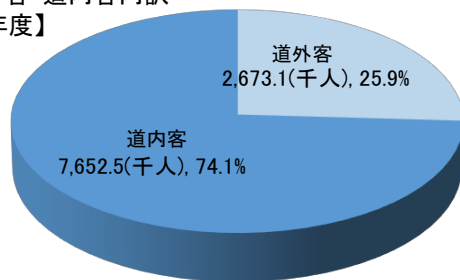
(1)概況

- ◆ 平成30年度の管内観光入込客数は、前年度比0.9%減の約1,033万人。
- ・ 道外客は前年度比15.3%増の約267万人、道内客は前年度比5.5%減の約765万人。
- ・ 日帰客は前年度比1.9%減の約860万人、宿泊客は前年度比4.2%増の約173万人。

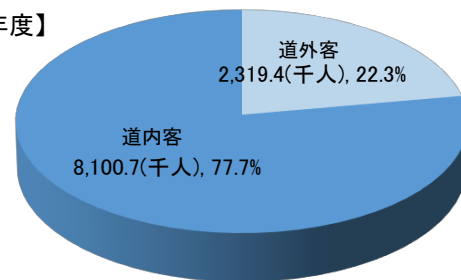
	平成30年度 観光入込客数 (千人)	平成29年度 観光入込客数 (千人)	対前年度差 (千人)	対前年度同期比
入込総数	10,325.6	10,420.1	△ 94.5	99.1%
うち道外客	2,673.1	2,319.4	353.7	115.3%
うち道内客	7,652.5	8,100.7	△ 448.2	94.5%
うち日帰客	8,597.6	8,762.2	△ 164.6	98.1%
うち宿泊客	1,728.0	1,657.9	70.1	104.2%
宿泊客延数	2,185.8	2,085.1	100.7	104.8%

■ 道外客・道内客内訳

【H30年度】

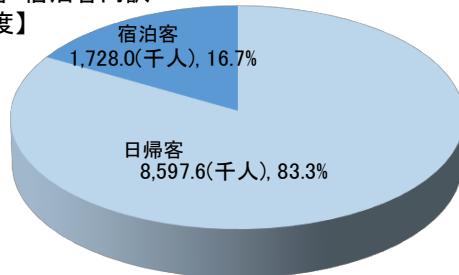


【H29年度】

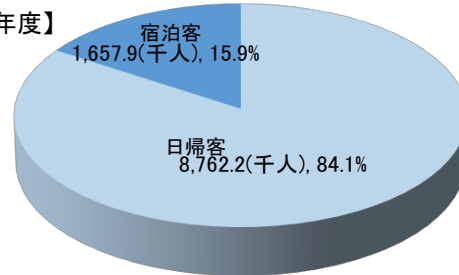


■ 日帰客・宿泊客内訳

【H30年度】



【H29年度】

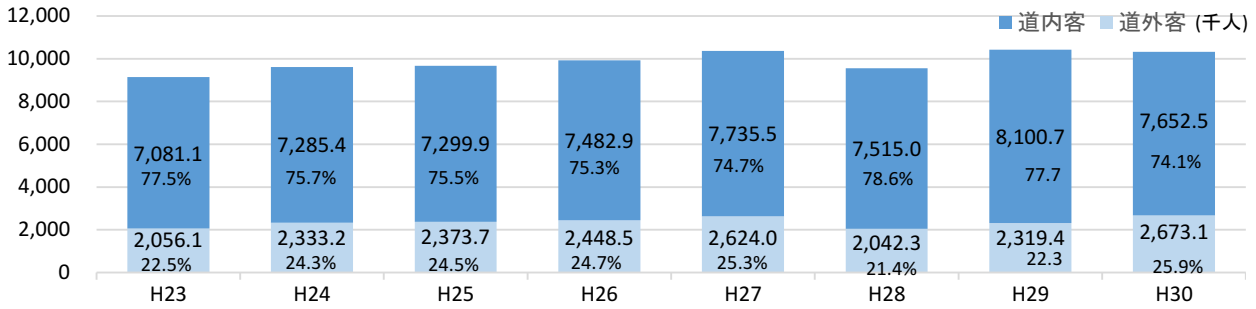


(2)動向分析

- ◆ 観光入込客数増減の主な要因(推定)
 - ・ 10月から3月まで実施した「北海道ふっこう割」その他キャンペーンによるPR
 - ・ 行政、関係団体等によるプロモーション、イベント等による集客の増加
 - ・ 5月の大型連休中の天候不良
 - ・ 9月に発生した北海道胆振東部地震
 - ・ 雪不足による、スキー場の営業開始遅延

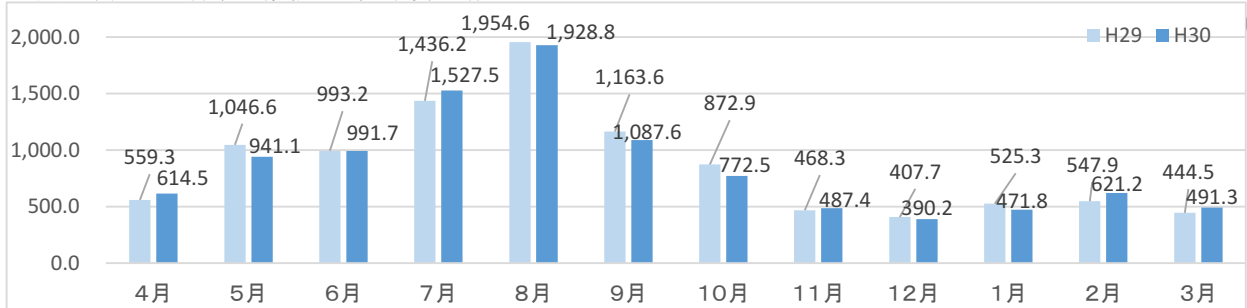
(3)参考

■平成23年度～ 観光入込客数の推移



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
入込総数(千人)	9,137.2	9,618.6	9,673.6	9,931.4	10,359.5	9,557.3	10,420.1	10,325.6
うち道内客	7,081.1	7,285.4	7,299.9	7,482.9	7,735.5	7,515.0	8,100.7	7,652.5
うち道外客	2,056.1	2,333.2	2,373.7	2,448.5	2,624.0	2,042.3	2,319.4	2,673.1
入込総数前年度比	—	105.3%	100.6%	102.7%	104.3%	92.3%	109.0%	99.1%

■月別観光入込客数の推移と対前年度同期比



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成29年度(千人)	559.3	1,046.6	993.2	1,436.2	1,954.6	1,163.6	872.9	468.3	407.7	525.3	547.9	444.5
平成30年度(千人)	614.5	941.1	991.7	1,527.5	1,928.8	1,087.6	772.5	487.4	390.2	471.8	621.2	491.3
前年度差	55.2	△ 105.5	△ 1.5	91.3	△ 25.8	△ 76.0	△ 100.4	19.1	△ 17.5	△ 53.5	73.3	46.8
前年度比	109.9%	89.9%	99.8%	106.4%	98.7%	93.5%	88.5%	104.1%	95.7%	89.8%	113.4%	110.5%

■観光入込客数管内上位5市町村

順位	市町村名	平成30年 入込総数(千人)	平成29年度 入込総数(千人)	対前年度差 (千人)	対前年度比
1	帯広市	2,925.4	2,704.2	221.2	108.2%
2	音更町	1,493.7	1,543.4	△ 49.7	96.8%
3	中札内村	844.0	887.0	△ 43.0	95.2%
4	新得町	807.3	859.2	△ 51.9	94.0%
5	鹿追町	742.3	716.2	26.1	103.6%

■調査対象施設のうち観光入込客数の上位10箇所

順位	施設等名	平成30年度 入込総数(千人)	平成29年度 入込総数(千人)	対前年度差 (千人)	対前年度比
1	道の駅なかさつない	707.0	740.0	△ 33.0	95.5%
2	十勝川温泉	624.0	631.2	△ 7.2	98.9%
3	道の駅ピア21 しほろ	474.0	525.1	△ 51.1	90.3%
4	道の駅「ステラ★ほんべつ」	341.3	343.5	△ 2.2	99.4%
5	然別湖	335.5	256.9	78.6	130.6%
6	帯広競馬場	289.5	279.2	10.3	103.7%
7	十勝エコロジーパーク	283.8	303.9	△ 20.1	93.4%
8	阿寒国立公園オンネットー地区	264.5	276.7	△ 12.2	95.6%
9	道の駅あしよる銀河ホール21	231.3	240.0	△ 8.7	96.4%
10	狩勝高原	228.1	226.4	1.7	100.8%

2 管内訪日外国人宿泊客数

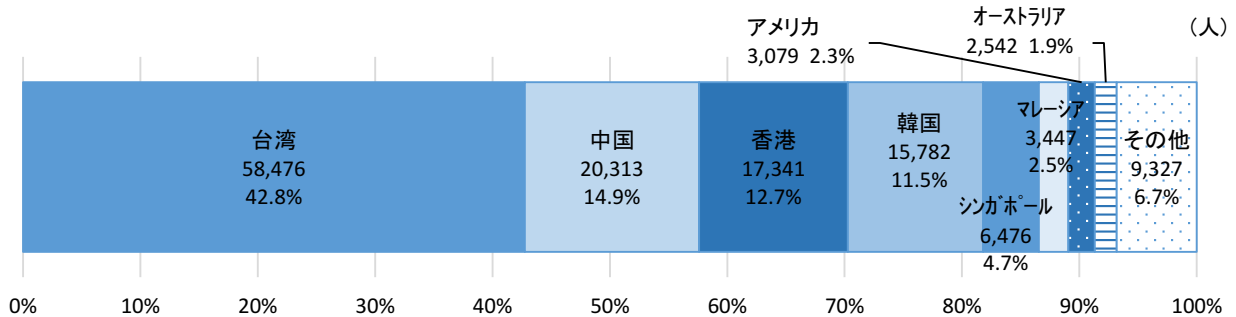
(1)概況

- ・ 訪日外国人宿泊客数は前年度比5.9%増、前年度差7,575人増の約13万7千人。
- ・ 訪日外国人宿泊客延数は前年度比3.7%増、前年度差6,672人増の約18万6千人。
- ・ 韓国からの宿泊客数が2倍近くに増加したが、台湾からの宿泊客数は全体の4割以上を占めている。

	平成30年度	平成29年度	対前年度差	対前年度比
訪日外国人宿泊客数(人)	136,783	129,208	7,575	105.9%
訪日外国人宿泊客延数(人泊)	185,717	179,045	6,672	103.7%

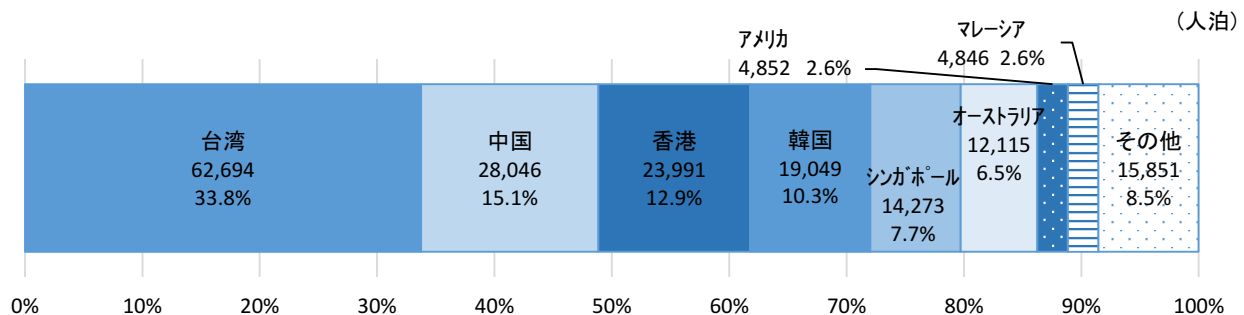
■訪日外国人宿泊客数内訳(上位8カ国)

順位	国名	平成30年度(人)	平成29年度(人)	対前年度比	構成比
1	台湾	58,476	58,553	99.9%	42.8%
2	中国	20,313	21,907	92.7%	14.9%
3	香港	17,341	19,313	89.8%	12.7%
4	韓国	15,782	8,008	197.1%	11.5%
5	シンガポール	6,476	5,620	115.2%	4.7%
6	マレーシア	3,447	3,957	87.1%	2.5%
7	アメリカ	3,079	1,503	204.9%	2.3%
8	オーストラリア	2,542	2,003	126.9%	1.9%



■訪日外国人宿泊客延数内訳(上位8カ国)

順位	国名	平成30年度(人泊)	平成29年度(人泊)	対前年度比	構成比
1	台湾	62,694	63,207	99.2%	33.8%
2	中国	28,046	31,345	89.5%	15.1%
3	香港	23,991	27,818	86.2%	12.9%
4	韓国	19,049	10,336	184.3%	10.3%
5	シンガポール	14,273	14,191	100.6%	7.7%
6	オーストラリア	12,115	10,513	115.2%	6.5%
7	アメリカ	4,852	2,318	209.3%	2.6%
8	マレーシア	4,846	5,927	81.8%	2.6%



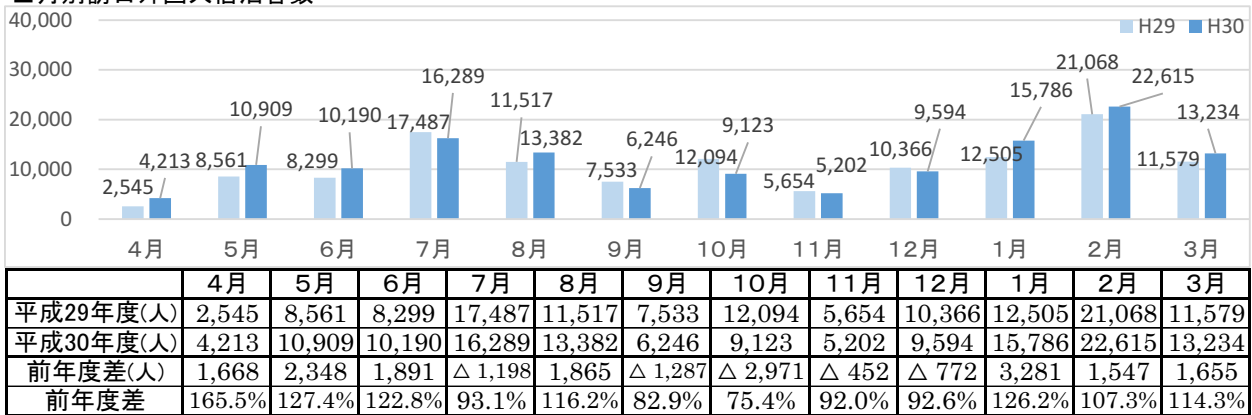
(2)動向分析

◆訪日外国人宿泊客数増減の主な要因(推測)

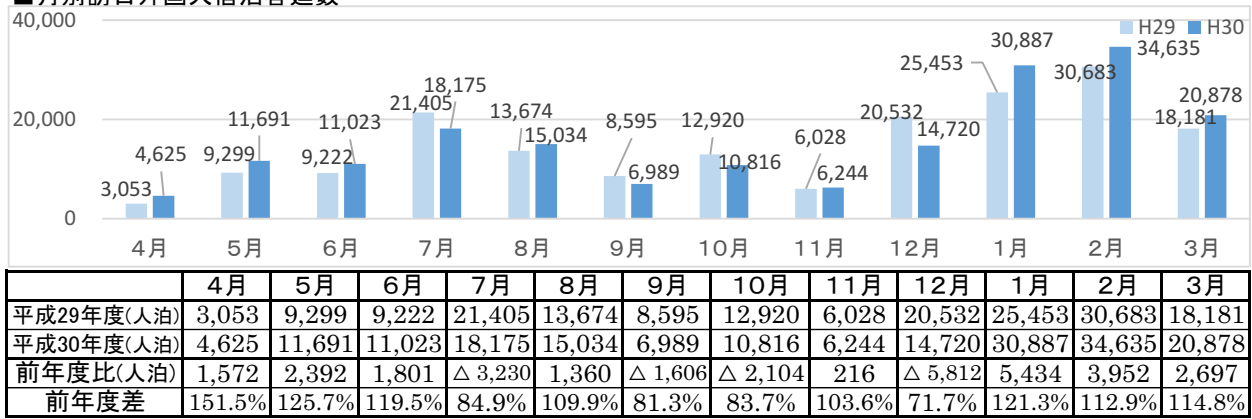
- ・ 10月から3月まで実施した「北海道ふっこう割」その他キャンペーンによるPR
- ・ 行政、関係団体等によるプロモーション等
- ・ 道内空港の新規就航・期間限定チャーター便の就航などを契機とした韓国からの宿泊客の大幅増加
- ・ 9月に発生した北海道胆振東部地震

(3)参考

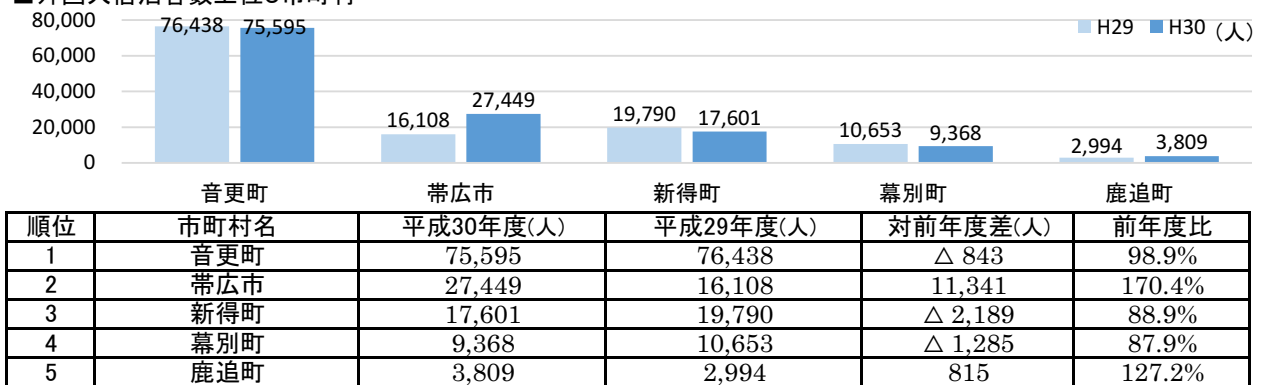
■月別訪日外国人宿泊客数



■月別訪日外国人宿泊客延数



■外国人宿泊客数上位5市町村



■外国人宿泊客延数上位5市町村

